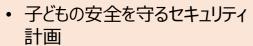
第2回学校部会グループワークのまとめ

	安心・安全	防災	快適性	デザイン	交流
施設	・職員室は子どもの姿が見える位置 ・窓に転落防止措置 ・バリアフリー配慮(スロープ等) ・正門に子どもを見守れる守衛所の設置 ・下駄箱は小中別々に配置 ・外から見えないプール ・異年齢に配慮した2つの体育館 ・スクールカウンセラーの配置 ・防犯カメラによる安全確保 ・不登校生が友達に会わずに勉強できる自主勉教室 ・図書室は、第二の保健室。畳などくつろげる場所にしたい ・行きやすい保健室(シャワーも必要)	・非常用発電・マンホールトイレの設置 ・防災倉庫・ヘリポートの設置 ・2階配置の体育館=水害に強い避難所 ・体育館は滞在環境として、冷暖房も必要 ・避難しやすい施設	快適性 <トイレ> ・年齢に応じた手洗い(高さ配慮) ・ウオシュレット付き暖房便座と和式便座 ・床は水清掃可能な湿式トイレがいい <教室> ・荷物の置きやすいロッカー ・自由な発想を促すホワイトボード壁 ・明るく、黒板の見やすい教室 ・TVモニターは大きいものがいい <諸室> ・売店 ・育成学級は広くしたい ・ミーティングで相談など、多目的に使えるスペース 〈学校運用〉 ・2 足制 ・楽器を使う部屋は防音仕様 ・駐車場確保するため立体駐車場を検討 ・給食は自校式で温かい給食を提供してほしい ・北側住宅や工事中の騒音配慮 ・ブリーWiFi完備 ・忘れ物を届けやすい守衛室の設置	 ・地域のシンボルとなる学校 ・木を使ったやわらかな校舎 ・自然採光の入る明るい校舎(ガラスプロックもあり) ・緑化も豊かにしたい ・向島のようなデザイン ・メンテナンスしやすい校舎 ・広くてきれいな学校 ・屋上緑化などSDG s の活用 ・すべてが最新、日本一の学校 	・小学生と中学生が徐々に慣れる学校・異学年が交流できるスペース
外 構	・駐車場は地下にして、車歩分離 ・防犯カメラなどの安全対策		<運動スペース> ・小中学生で分けて利用 ・ナイター照明 ・花壇、菜園、飼育小屋 ・アスレチックもできる芝生広場 ・雨でも利用できる運動スペース(ピロティ・屋上 サンルーフ)		
通 学 路	・正門付近の交差点に信号や歩道橋を設置・明るい通学路・安全な通学路(城南菱創高校の通学路と重なる)				







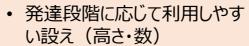
- ・ 安全な校舎計画(怪我防止)
- 健全な心身を育む施設づくり

ポイント



- 避難所利用に配慮した 施設•室配置
- 災害時も機能維持できる インフラ設備の確保





- 学習効果を高める教室づくり
- 快適な運動スペースの確保







- 地域のシンボルとなるデザイン
- 自然素材や自然エネルギーを 利用した環境に優しい校舎
- 異学年の交流がしやすい 空間づくり
- 地域開放の範囲の設定
- 学年ステージごとの変化